

経尿道的膀胱腫瘍切除術(TURBT)治療計画表

患者 殿

医師
看護師
薬剤師

管理栄養士
パス開始日

日付	外来	手術前日(入院日)	手術当日		手術後1日目	手術後2～3日目												
	／	／	術前	術後	／	／												
到達目標	手術について不安があれば聞くことが出来る 入院生活の準備ができている			ベッド上で安静に 過ごすことが出来る 痛みがあれば 知らせることが出来る	排尿が出来る 血尿の程度が理解できる 歩行が出来る	排尿が出来る 尿の色が血尿スケールの2以内である 退院後の生活が理解できる												
点滴			朝から点滴を始めます  点滴は終了次第針を抜きます 			血 尿 ス ケ ー ル <table><tr><td>標準</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>(Ht0.1%)</td><td>(Ht0.25%)</td><td>(Ht0.5%)</td><td>(Ht1%)</td><td>(Ht5%)</td><td></td></tr></table> 作成：平成23年6月近森病院泌尿器科	標準	1	2	3	4	5	(Ht0.1%)	(Ht0.25%)	(Ht0.5%)	(Ht1%)	(Ht5%)	
標準	1	2	3	4	5													
(Ht0.1%)	(Ht0.25%)	(Ht0.5%)	(Ht1%)	(Ht5%)														
内服	内服の確認をします 状態により 中止にするお薬があります	内服の確認をします  2日間排便がなければ、 寝る前に下剤を飲みます	朝のお薬は 医師の指示にて決まります	内服はありません 痛みがあれば 看護師までお声かけ下さい 	朝から内服再開します (お薬によって医師に 確認する事があります)													
処置				膀胱の持続洗浄をします	医師の指示があれば膀胱の持続洗浄は中止です													
検査	血液検査・心電図・ 胸のレントゲン・肺機能検査 などがあります 				 採血があります													
検温		入院時と夕食後に伺います 	朝と搬入時に伺います	帰室後、30分後、 1時間後、2時間後、 以降必要に応じて伺います	3回伺います 	2回伺います 												
安静度	自由です 			手術後はベッド上安静です	医師の診察後歩行ができます	 自由です												
清潔		シャワーに入れます 			尿の管を抜けばシャワーに入れます	 シャワーに入れます 												
排泄		尿回数をうかがいます		手術中に尿の管が入ります ベッド上での排泄になります	腫瘍の大きさや血尿の状態 で尿の管を抜きます(およそ術後1～2日) 手術翌日は尿量の測定が必要です 													
食事		夕食まで食事ができます その後は絶食です 	絶食です 麻酔科医の指示時間まで 飲水可能です 看護師が時間をお知らせします	手術後4時間後より 腸音が聞かれたら 水分が摂れます 	朝から食事ができます	水分を1日1500～2000ml を目途に摂りましょう 												
リハビリ		必要に応じてリハビリがあります																
その他		麻酔科医師の診察があります 手術室看護師から説明があります 病棟看護師より説明があります 		手術後医師より 説明があります	看護師より尿量測定と 水分摂取の説明があります 薬剤師よりお薬指導があります	看護師より退院の説明があります 診察券と外来予約票をお渡しします 退院時アンケートにご協力ください 薬剤師よりお薬をお渡しします												